



試行錯誤を繰り返して  
 見てる人も楽しい技を目指す

フリースタイルフットボーラー  
 磐田東中学校1年・サッカー部

山泉 健くん (川井)



フリースタイルフットボールとは  
 サッカーの基本技術であるリフ  
 ティングやドリブルなどの技術を飛  
 躍させ、自由な発想でボールを操り  
 パフォーマンスを行う競技です。

今年2月に東京で決勝イベントが  
 行われた、リフティングの技を競う  
 「Xperia」リフティングチャレ  
 ンジ」。この大会で華麗なパフォーマンス  
 を魅せ、6月26日にブラジルで開  
 催される「2014 FIFAワールド  
 カップ」のアメリカ合衆国×ドイツ  
 戦の選手入場時に、FIFAのフラッ  
 グを持ってピッチに入場する「フラッ  
 グベアラー」に選ばれたのが、山泉健  
 くん(12歳)です。



パフォーマンスを披露する健くん

リフティングから  
 フリースタイルフットボールへ

健くんがフリースタイルフットボー  
 ルに出会ったのは、小学3年生のと  
 き。父親が買ってきた本に、日ごろ  
 練習しているリフティングとは違う、  
 ダンスの要素を取り入れたアクロバ  
 ティックな技が掲載されているのを見  
 て、「かっこいい。自分もできるよう  
 になりたい」と思い、挑戦し始めたそ  
 うです。

市内にはフリースタイルフットボー  
 ルの教室やクラブがないため、初めは  
 本を読んだりインターネットの動画を  
 見たりして独学で技術を身に付けてき  
 たという健くん。

そして小学5年生のときに、埼玉県  
 で開催されたフリースタイルフット  
 ボール教室「ブカツ」に参加すると、自  
 分より上手にボールを操る子どもたち  
 から刺激を受けて、本格的に取り組む  
 ようになったと話してくれました。  
 「頭や足先だけじゃなく、顔や足裏な  
 ど体のいろんな部分でボールをうまく  
 コントロールすることができるところ  
 が、かっこ良く好きです」

技がうまく決まらない時は、技を決  
 められる人と自分ではどこが違うのか  
 をよく考えるようにしているという。

日々練習と研究  
 高いレベルを目指す

今回のブラジル渡航で、フラッグベ  
 アラー以外に現地ですべてみたいこと  
 を尋ねると「ブラジルの子どもたちと  
 一緒にリフティングの勝負がしたい」  
 と期待をふくらませていました。

将来はフリースタイルフットボール  
 の世界チャンピオンになりたいという夢  
 をかなえるため、難易度の高い技や見て  
 いる人が驚くようなパフォーマンスを身  
 に付けようと、日ごろから練習や新しい  
 技の研究に余念がないと言います。

10月4日(土)には、浜松アリーナで開  
 催されるアグレミーナ浜松×バサジイ  
 大分戦で、ハーフタイムショーとしてパ  
 フォーマンスが行われる予定です。詳  
 しくは、「JUSTAS FOOTBALL  
 PARK」ホームページ([http://  
 justas.com/](http://justas.com/))をご覧ください。

皆さんも、巧みな動きでボールを操  
 る健くんの姿を、是非、会場でご覧く  
 ださい。

袋井で  
 活動中

グループ紹介

月見の里男声合唱団

私たち「月見の里男声合唱団」は、『歌うは心のサプリメント！練習日は休肝日！』を合言葉に、元気いっぱいの雪嶋恵美子先生のご指導のもと、袋井・磐田・掛川在住の男性11人で活動しています。

昨年は、日々の練習の成果から団員の歌唱技能も向上し、第53回静岡県芸術祭合唱コンクールで入選という好成績を収めました。

年齢・経験は不問、初心者の方でも大歓迎です！興味のある方は、お気軽に見学にいらしてください。

☎花村和一さん ☎090-3159-0353  
 雪嶋恵美子さん ☎090-8738-9774



雪嶋先生(前列中央)と団員の皆さん

活動日時 月3回程度・金曜日 午後7時30分～9時  
 活動場所 袋井西公民館 会費 3,000円/月